

# 国語

## 中学2年

### 発展編

#### 本書の構成と特色

- 全体の構成 このテキストは、前学年から二学年の一学期までに学んだ事柄を、精選された素材によって、合理的かつ総合的に学習できるように、また、本格的な受験勉強に、余裕をもって臨むことができるように内容を持たせて編集してあります。
- 単元の構成 一つの単元は、**要点チェック**⇒**確認問題**⇒**練成問題**の順に構成してあります。なお、要点チェックは、各単元ごとではなく、客観事項の確認の必要性、あるいは、読解において必要かつ有益と思われる知識のある単元に配してあります。
- ◆ **要点チェック**……問題を解くうえで不可欠と考えられる実用的な知識や、内容やテーマを速く正確に把握するための知識の確認ができるようにしてあります。
- ◆ **確認問題・練成問題**……基本的な問題の量、素材と問題の難易度により、確認問題・練成問題とに分けてあります。また、真の理解力と表現力を養うために、記述問題を多く配してあります。

#### CONTENTS

1 漢字・語句	2	6 詩・短歌・俳句	22
2 小説(1)	6	7 随筆	26
3 小説(2)	10	8 古典	30
4 論説文(1)	14	9 文法	34
5 論説文(2)	18	10 総合問題	37

# 1 漢字・語句

■学習日

## 要点チエック

(1) 次の①～④の漢字を、ア象形文字、イ指事文字、ウ会意文字、エ形声文字に分類し、記号で答えなさい。

- ① 森・畑
- ② 本・中
- ③ 銃・眠
- ④ 鳥・川
- ⑤ 交易<sup>エキ</sup>↓安易<sup>イ</sup>(転注文字)
- ⑥ 巴里<sup>パリ</sup>(仮借文字<sup>かしや</sup>)

(2) 次のそれぞれの部首を持つ漢字をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① りっしんべん
  - ② おおざと
  - ③ うかんむり
  - ④ れんが(れつか)
  - ⑤ まだれ
  - ⑥ そうじょう
  - ⑦ くがまえ
- ア 郊 イ 熱 ウ 情 エ 起  
オ 国 カ 庁 キ 寄

(3) 次のそれぞれの組み立てにあたる熟語を、あとから□の数だけ選び、記号で答えなさい。

- ① 疊語
  - ② 述語+目的語・補語(～を・～に)
  - ③ 主語+述語
  - ④ 接尾語のついたもの
  - ⑤ 対義語どうし
  - ⑥ 修飾語+被修飾語
  - ⑦ 似た意味どうし
  - ⑧ 長い熟語の省略
  - ⑨ 上が下を否定するもの
- ア 人造 イ 睡眠 ウ 乗車 エ 最良 オ 師弟  
カ 無敵 キ 段々 ク 昇降 ケ 寒冷 コ 学割  
サ 陽性 シ 転地 ス 非凡 セ 公立 ソ 聖火

## 確認問題

1 次のそれぞれの漢字の中から、あとの条件にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

- ア 絵 イ 目 ウ 利 エ 峠 オ 末
- カ 空 キ 祈 ク 牛 ケ 守 コ 馬
- サ 小 シ 究 ス 一 セ 達 ソ 別

- (1) 象形文字を三つ。
- (2) 指事文字を三つ。
- (3) 国字(日本でつくられた漢字)を一つ。
- (4) 訓読みを持たない漢字を二つ。
- (5) 部首が同じ漢字を二組(四つ)。

(4)	(1)
(5)	(2)
	(3)

2 次のそれぞれの二字熟語について、あとの問いに答えなさい。

- ア 夕刊 イ 集散 ウ 試合 エ 援助  
オ 民放 カ 確認 キ 善良 ク 場所  
ケ 遅刻 コ 日没 サ 番組 シ 専門

- (1) 次のそれぞれの条件に合うものを選び、記号で答えなさい。
- ① 重箱読みをする熟語を二つ。
  - ② 湯桶<sup>ゆづく</sup>読みをする熟語を二つ。
  - ③ 上に「未」という打ち消しの字がつく熟語を一つ。
  - ④ 次のそれぞれの組み立てにあたる熟語を一つずつ。

- (2) 漢字に誤りのある熟語の記号を一つ選び、その字を正しく直して答えなさい。(ただし、読みは変わらないものとします)
- (A) 主語＋述語
- (B) 述語＋目的語・補語
- (C) 対義語どうし
- (D) 長い熟語の省略

	(1)
(2)	④ ①
	○ (A)
	○ (B)
	②
	○ (C)
	○ (D)
	③

3 次の各組の熟語の中から、(1)～(5)は類義語どうしものを、(6)～(10)は対義語どうしものを、それぞれ一組ずつ選び、記号で答えなさい。

□ (10)	□ (9)	□ (8)	□ (7)	□ (6)	□ (5)	□ (4)	□ (3)	□ (2)	□ (1)
ア 膨張	ア 発展	ア 本性	ア 総合	ア 合理	ア 建設	ア 応答	ア 衝突	ア 他言	ア 事故
イ 誇大	イ 帰納	イ 感情	イ 合計	イ 正義	イ 基礎	イ 応用	イ 不覚	イ 言質	イ 過失
ウ 収縮	ウ 論証	ウ 心理	ウ 合意	ウ 権利	ウ 構成	ウ 承認	ウ 突然	ウ 口外	ウ 故意
エ 緊張	エ 回帰	エ 理性	エ 分担	エ 義務	エ 展開	エ 返事	エ 当然	エ 言外	エ 失敗
オ 縮小	オ 演繹	オ 性質	オ 分析	オ 権威	オ 土台	オ 返却	オ 不意	オ 口語	オ 過去

(6)	(1)
(7)	(2)
(8)	(3)
(9)	(4)
(10)	(5)

4 次のそれぞれの慣用句の、○に入る漢字一字を書き、○それぞれの意味をあとから一つずつ選んで記号で答えなさい。

- (1) 〇を売る
- (2) 〇を探る
- (3) 〇が出る
- (4) 〇に泥を塗る
- (5) 雀の〇
- (6) 二枚〇を使う

- ア ごくわずかなこと(もの)。
- イ 相手の考えを知ろうとする。
- ウ うそをつく。つじつまの合わないことを言う。
- エ 仕事をさぼって、時間をむだなことにつかう。
- オ 他人の面目を失わせる。恥をかかせる。
- カ 幸運がめぐってくる。

(4)	(1)
①	①
(2)	(2)
(5)	(2)
①	①
(2)	(2)
(6)	(3)
①	①
(2)	(2)

5 次のそれぞれのことわざと関係の深い意味を持つことばをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 蓼食う虫も好き好き
- (2) 帯に短し襷に長し
- (3) 蛙の面に水
- (4) 木を見て森を見ず
- (5) 人を呪わば穴二つ
- (6) 転ばぬ先の杖
- ア 因果応報
- イ 中途半端
- ウ 用意周到
- エ 馬耳東風
- オ 十人十色
- カ 主客転倒

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

練習問題

1 次のそれぞれの—線部のカタカナは漢字で、漢字は読み方をひらがなで書いて答えなさい。

- (1) 食料をタクワ<sup>一</sup>える。
- (2) 使者をツカ<sup>一</sup>わす。
- (3) あわれみをホド<sup>一</sup>コス。
- (4) 田畑をウル<sup>一</sup>オす。
- (5) ナゴ<sup>一</sup>やかな会話。
- (6) 人形をアヤ<sup>一</sup>ツる。
- (7) 責任をテン<sup>一</sup>カする。
- (8) 証拠品をオウシ<sup>一</sup>ユウする。
- (9) 動物をギャク<sup>一</sup>タイする。
- (10) キゲン<sup>一</sup>を直す。
- (11) ナットク<sup>一</sup>のゆく説明。
- (12) 健康をイジ<sup>一</sup>する。
- (13) インネン<sup>一</sup>の対決。
- (14) 慌<sup>一</sup>ただしい態度。
- (15) あやまちを戒<sup>一</sup>める。
- (16) 流れが滞<sup>一</sup>る。
- (17) 近況を伺<sup>一</sup>う。
- (18) 浴衣<sup>一</sup>を着る。
- (19) 哀<sup>一</sup>れな最<sup>一</sup>期<sup>一</sup>を遂<sup>一</sup>げる。
- (20) 作文<sup>一</sup>の添削<sup>一</sup>。
- (21) 失敗<sup>一</sup>を懸念<sup>一</sup>する。
- (22) 希有<sup>一</sup>な存在<sup>一</sup>。
- (23) 値段<sup>一</sup>が下落<sup>一</sup>する。
- (24) 市<sup>一</sup>の出納<sup>一</sup>を担当<sup>一</sup>する。
- (25) 形相<sup>一</sup>を変えて怒<sup>一</sup>る。
- (26) 互<sup>一</sup>いに借<sup>一</sup>りを相殺<sup>一</sup>する。

(25)	(21)	(17)	(13)	(9)	(5)	(1)
(26)	(22)	(18)	(14)	(10)	(6)	(2)
(23)	(19)	(15)	(11)	(7)	(3)	
(24)	(20)	(16)	(12)	(8)	(4)	

2 次の各組の—に入る同じ読みの漢字一字をそれぞれ書いて答えなさい。

- (1) 商品<sup>一</sup>を得意先へ—める。
- (2) 成功<sup>一</sup>を—める。
- (3) 国<sup>一</sup>を—める。
- (4) 学問<sup>一</sup>を—める。
- (9) 父<sup>一</sup>の仕事<sup>一</sup>を—ぐ。
- (10) 相—ぐ大事件<sup>一</sup>。
- (11) —ぎ木<sup>一</sup>をする。
- (15) 真理<sup>一</sup>を—める。
- (16) 喜び<sup>一</sup>が—まる。
- (5) 事務<sup>一</sup>を—る。
- (6) 映画<sup>一</sup>を—る。
- (7) 新<sup>一</sup>しく社員<sup>一</sup>を—る。
- (8) 虫<sup>一</sup>を—らえる。
- (12) 委員<sup>一</sup>を—める。
- (13) 工場<sup>一</sup>に—める。
- (14) 解決<sup>一</sup>に—める。
- (17) 鏡<sup>一</sup>に姿<sup>一</sup>を—す。
- (18) 本<sup>一</sup>を—しとる。

(10)	(1)
(11)	(2)
(12)	(3)
(13)	(4)
(14)	(5)
(15)	(6)
(16)	(7)
(17)	(8)
(18)	(9)

3 次のそれぞれの問いに答えなさい。

- (1) 「省」の、①音をカタカナで、②訓をひらがなでそれぞれ二つずつ書いて答えなさい。送りがある場合は、( )を付して書くこと。
- (2) 次の語を適当に組み合わせ、四字熟語を二つ完成させて答えなさい。  
〈直入・一転・変化・栄枯・独立・盛衰・单刀・誠意〉
- (3) 次の二字熟語の対義語をそれぞれ書いて答えなさい。  
① 需要    ② 却下    ③ 理想
- (4) 「胞」の、①部首名と、②総画数を、それぞれ書いて答えなさい。
- (5) 「無」という打ち消しの字が上につかないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 理解    イ 自覚    ウ 常識    エ 前提

(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
	①	①		①
			②	
		②		
			③	
				②

4 次のそれぞれの語句の□に入る漢数字を書いて答えなさい。

- (1) 千変□化 □(2) 唯一無□ □(3) □転八倒
- (4) □の足を踏む □(5) □の牛の一毛 □(6) □の三分の魂 □(7) 人の噂も□日 □(8) 一寸の虫にも□分の魂 □(9) □計逃げるに如かず

(6)	(1)
(7)	(2)
(8)	(3)
(9)	(4)
	(5)

5 次のそれぞれのことばに続いてことわざを完成させるものを①群から、また、それぞれのことわざと意味が最も近いものを②群から、それぞれ選び、記号で答えなさい。

- (1) 衣食足りて □(2) 雉も鳴かずば □(3) 葦の髄から
  - (4) 喧嘩過ぎての □(5) 猫に □(6) 羊頭を懸けて
- ①
- ア 狗肉くにくを売る
  - イ 天井てんじょうを覗くのぞ
  - エ 礼節れいせつ(榮譽)を知る
- ②
- オ 小判
  - カ 打たれまい

- ②
- ア 看板かんばんに偽いつはりり有り
  - イ 馬の耳うまみみに念仏
  - ウ 口は禍わざいの門舌かどは禍の根
  - エ 泥棒どろぼうを見て縄なを縛なう
  - オ 恒産こうさん無き者は恒心こうしん無し
  - カ 井の中の蛙かみず大海たいかいを知らず

(4)	(1)
①	①
②	②
(5)	(2)
①	①
③	③
(6)	(3)
①	①
②	②

6 次のそれぞれのいわれを持つ故事成語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 宋そうの国の農夫が畑仕事をしていると、兎うさぎが走ってきて、たまたま木の切り株にぶつかって死んだ。苦もなく兎を手に入れて味をしめた農夫は、以来、兎が再びぶつかるのを待って、農作業もせずその株を見張っていた。

② 竜の胸にはさかさに生えた一枚のうろこがあって、人がこれに触れると怒って、その人を殺すという。

③ 桃やスモモは何も言わなければいけども、その花や実の魅力にひかれて多くの人が集まってくるので、その木の下には自然に小道が出来てくるものだ。

- ①
- ア 画竜点睛がりょうてんせい
  - イ 成蹊せいけい
  - ウ 守株しゅしゆ
  - エ 李下の冠りか
  - オ 杜撰ずせん
  - カ 逆鱗げきりん

(1)
(2)
(3)

2

小説  
(1)

■学習日

/

## 確認問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE



## 練成問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE

